

会 議 録 (要 旨)

会 議 名	第 2 6 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 5 回		
事 務 局	公民館本館		
開 催 日 時	令和 2 年 1 2 月 1 日 (火) 午前 1 0 時～午前 1 1 時 3 0 分		
開 催 場 所	公民館本館 学習室 B		
出 席 委 員	生馬委員 大島委員 岸川委員 照井委員 藤原委員 宗像委員		
欠 席 委 員	なし		
事 務 局 員	大久保 落合 山崎 (知) 溝江 山本		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	なし
	<p>1 公民館運営審議会の報告</p> <p>2 主催事業について (終了報告、実施計画、途中経過等)</p> <p>(1) 男女共同参画講座「自然災害とジェンダー～バングラデシュとネパールの事例を通して～」</p> <p>(2) 成人大学講座「ベートーヴェンー生誕 250 年ー」</p> <p>3 その他</p>		

## 会 議 結 果

司会：藤原委員

### 1 公民館運営審議会の報告

大久保事業係長より以下のとおり報告した。

- 都公連委員部会運営委員会について 10/24（土）小平市中央公民館
  - ・午後 2 時～4 時 第 1 回研修会「緊急事態宣言後の公民館のあり方…公民館の基本活動の本質を求めて」講師＝安藤聡彦（埼玉大学教授・附属中学校長）
  - ・午後 4 時 15 分～5 時 30 分 第 7 回委員部会運営委員会
- 公民館事業の報告について
- 公民館中長期計画（素案）について
- 公民館事業の計画について
- 次回は、令和 3 年 1 月 22 日（金）午前 10 時～ 801 会議室で開催予定

### 2 主催事業について（終了報告、実施計画、途中経過等）

- (1) 男女共同参画講座「自然災害とジェンダー～バングラデシュとネパールの事例を通して～」

大久保より説明を行った。

- (2) 成人大学講座「ベートーヴェン—生誕 250 年—」

落合より説明を行った。

- ・担当企画実行委員＝生馬委員
- ・講座の開催時間が午前 11 時～午後 1 時となっているが、昼食はどうするのか。
- ・若い人に参加してもらいたいため、試験的に若い人達が参加し易いであろうと思われる時間設定とした。
- ・参加したいと思う人は、若い人ばかりではないはずだが。
- ・「若い世代をいかに公民館に呼び込むか」という目的達成のチャレンジとご理解いただきたい。

- (3) 子どもの人権講座準備会

山本より説明を行った。

- ・前回（11/19）で大枠が決まった。次回（12/17）に細かいことを詰めていきたい。
- ・11/19 の準備会から出席したが、準備会の方の熱い思いを感じた。公民館長と大久保さんが出席していおり、他の講座に比べて特異な感じを受けたので経過を説明してもらった方が良くと思う。
- ・仰るとおり、本来であればその講座の担当者が受け持つべきである。しかも、公民館長が講座に関与することは有り得ない。子どもの人権講座については、過去からの経過や議会筋からも「準備会、公民館企画実行委員、職員が協力して実施してほしい」というご意見を受けて、公民館長も可能な限り準備会に出席する方向で開催することになった。なお、令和 3 年度の担当は山本及び大久保の二人体制となる。

- (4) 成人学校「はじめの一步！手話でコミュニケーション」

溝江より説明を行った。

(5) 高齢者学級「生きがい広場」

溝江より説明を行った。

- ・1/5の企画実行委員の会議後に、令和3年度の準備会を開催したい。

3 その他

○11/19（木）午後で開催された公民館企画実行委員の連絡会について、公民館貫井北分館長からのメールを大久保が代読した。

○貫井北分館は、若い人達を呼び込むためにいろいろなことをやっている。去年の連絡会では「良いことをやっている」ということでいろいろと質問が出たが、それに貫井北分館の企画実行委員が答えることができなかった。

\_\_\_\_\_ 以下、令和元年度に開催された連絡会に出席した委員からの発言 \_\_\_\_\_

○若者主催の講座が結構な数があった。質問に答えられなかったのでおかしいという話しになった。

○私は若者が企画する講座等も報告してもらって良いと思ったが、多数決で「企画実行委員が関与していない事業は報告するべきではない」という結果になった。

○他の館の方を責めるような発言で残念な会議だった。

次回会議：令和3年1月5日（火）午前10時から公民館本館学習室Bにて